

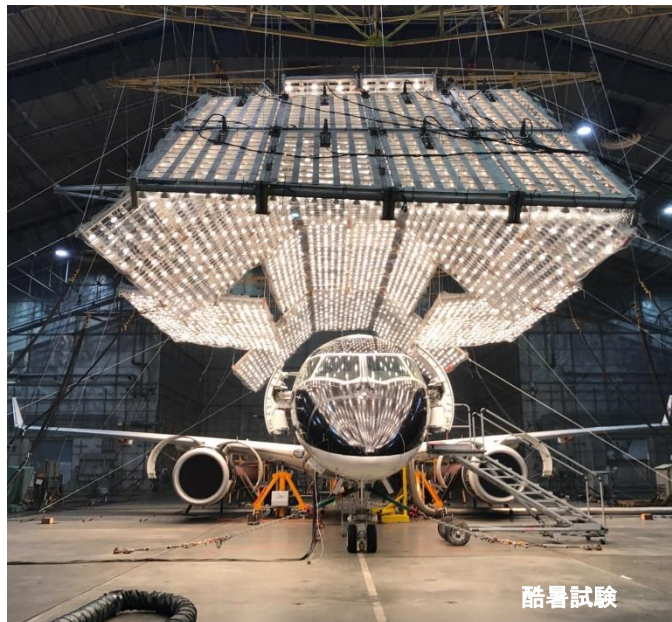


“Program Update”

最新の試験状況 ～極寒・酷暑試験～



極寒試験



酷暑試験

2/28 から 3/17、フロリダ州エグリン空軍基地のマッキンリー極限気候研究所にて、社内試験としての極寒・酷暑試験を実施しました。同試験は、極寒(-40℃)、酷暑(50℃)の厳しい温度環境を人工的に作り出し、同環境に機体をさらすことで、機体やエンジンを含む機器類の動作を確認するものです。試験では、厳しい環境条件においても、エンジンや補助動力装置、その他重要な機器等が、設計意図通り稼働することを確認しました。

現地研究所のスタッフからは、「さすが日本で丁寧に造っている製品だ」といった声も上がりました。



フロリダ州エグリン空軍基地のマッキンリー極限気候研究所



“Hot Topic”

ワシントン州知事・日本の駐米大使 MFC に初来訪 / STEM 教育プログラム実施発表



ワシントン州知事によるご挨拶の様子

3/30、ワシントン州のジェイ・インズリー知事および佐々江賢一郎駐米大使が、MRJ の飛行試験拠点である Moses Lake Flight Test Center (MFC) に初めて来訪されました。MRJ 実機とともに知事および大使を出迎え、格納庫などセンター内施設をご案内しました。MFC ご視察後は、近隣の Big Bend Community College (BBCC) に移動し、知事、大使より、BBCC、ワシントン州政府、Port of Moses Lake および三菱航空機の共同イベントである STEM 教育プログラム(※)の実施について発表いただきました。

(※)STEM 教育プログラムとは、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)の頭文字をとったもので、将来 STEM 領域で活躍する学生を育成することを目的とした人材育成プログラムの一つ。